

2021年 提案型協働事業計画書

団体名 武豊町防災ボランティアの会

設立年月日 平成16年 団体構成人数 令和2年81名

1. 事業の名称 実施期間

- ・武豊町水害ハザードマップに基づく避難行動に関する検討
(内閣府:避難の理解力向上キャンペーンの取組み支援)
- ・事業期間 令和3年4月1日～令和4年3月31日

2. 該当する第6次総合計画の9つのまちづくりの目標
災害に強く、安全・安心に暮らせるまち



3. 解決へ向けて取組(事業)の地域課題

- ・平時より地域の災害リスクを認識し災害時に取るべき行動について 理解してもらうことが重要ですが、その認識を 得るための活動が不足している。

4. 協働対象部署

- ・防災交通課・町内自主防災会

5.事業の内容

- (1)内容と方法： 水害及び土砂災害リスクのある地区からの避難について、検討・検証を実施し、地区防災計画策定に寄与する。
： 防災マップと避難行動ワークシートにより災害を認識する。
- (2)実施場所： 内水(雨水出水)・洪水浸水予想地区及び土砂災害警戒区域等にかかる区。
- (3)対象地区： 町内全区。
- (4)事業PR： 自主防災会連絡会において各区長、各区防災リーダーに取組み方法などを説明して、理解と協力を仰ぐ。
- (5)その他：

6 事業実施により期待される効果

- ・水害及び土砂災害において「自らの命は自ら守る」意識を住民に醸成することで、近年起こりうる大規模な災害を想定し、あらかじめ避難行動の検討を行うことで、被害を最小限に抑えられる。また、地区防災計画の策定に寄与する事も出来る。

7 事業の特徴

- ・避難先の設定だけでなく、町の危険力所の顕在化及び避難経路の検証をすることにより、地区や世帯ごとの避難行動の安全性・実効性を高めることが出来る。

8 今後の事業ビジョン

- ・各区で(DIG)図上訓練等を実施する際には、避難経路を地区の防災マップにして配布したい。

9・10 その他

- ・今後も行政と連携し、防災交通課のマンパワーとして補えるよう努めます。

提案型協働事業収支予算書

収入

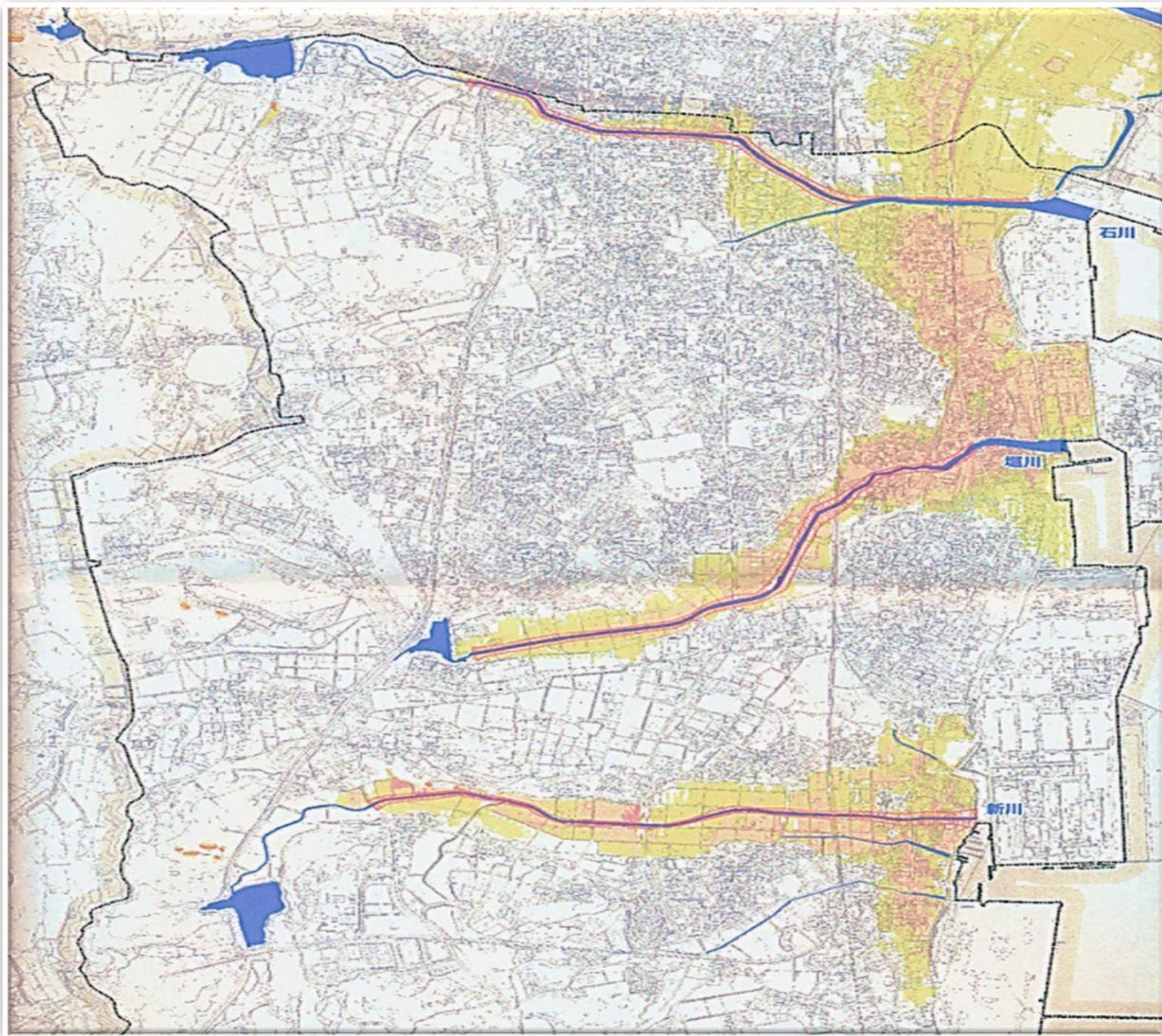
町交付金	200,000円	町採択申請予算
------	----------	---------

支出

- | | | |
|---------|---------------|---|
| • 需要費 | 170,000円 | 各区案内書(資料作成インク代20,000円)
各区配布資料22000枚×6円=132,000円
避難路点検交通費@200×5名×18区=18,000円 |
| • 団体負担金 | 30,000円
0円 | 各区DIGグループワーク時のコロナ禍対策消毒剤購入 |

予算合計	200,000円
------	----------

武豊町水害ハザードマップ 県管轄河川浸水領域地図
自分の住まいが色付き内かの方式で説明し確認する。
河川別拡大地図は別紙用意がありますので参照ください。



武豊町県管理三河川浸水流域 色彩別表示



ワークシートの進め方・・・台風・豪雨時に備えて避難行動を確認しましょう。

1. 各区長に協力を要請し、ハザードマップ(防災マップ)全戸配布時に避難行動判定フローを説明します。
2. ハザードマップ(防災マップ)を参照し、各自宅が河川の色付き地区内に有るか否か確認しマーキングする。
3. 各自情報をワークシートで「住まいの浸水情報」として整理してみよう。(ページ2)

4. ハザードマップで自宅が色付き内のとき、避難先について設問判定して意思決定しましょう。(ページ3)
5. 自宅の場所が色付きの場合、避難について整理して自宅由来等を認識しましょう。(ページ4)
6. この機会に避難判断に関係する災害認識と、自宅の雨水環境を再認識して対応策を考える。(ページ5)

避難行動判定フローから「水害・土砂災害」での警戒レベル別避難行動を認識しましょう。

避難行動ワークシート ・まずは自宅情報を整理しよう。

1. 台風・豪雨に備えてハザードマップで、自宅状況を認識し避難が必要か否か確認しましょう。

水害等の避難先として考えている場所 「自宅・親戚知人宅・指定避難所()

◇避難行動ワークシートで住まい地区の該当事項に○印記入してください。

①南海トラフ地震後の津波浸水地内ですか。 ・地区内 ・地区外 ・知らない

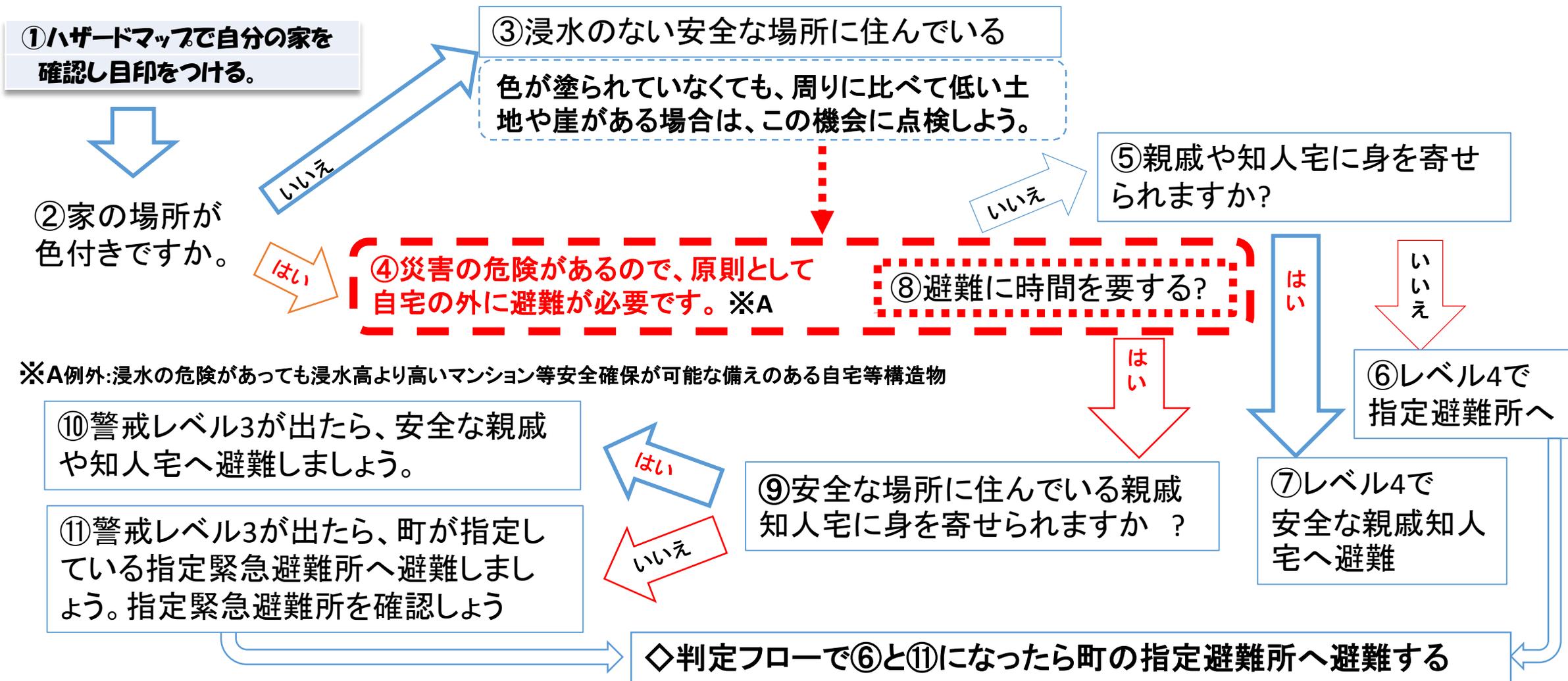
②高潮浸水地区内ですか。 ・地区内 ・地区外 ・知らない

◇貴方の 住まいでの浸水情報 について記入ください。

災害情報とあなたの行動	有は○記 無は無記	過去に取った行動		避難した先に○印ください					
		自宅待機◎	避難○	自宅2階	役場会議室	校区避難所	公民館	親戚知人宅	空き地他
過去の大雨で起きたこと・									
住まい近くに常に浸水有り									
過去に床下浸水有り									
過去に床上浸水有り									
過去にはないが、心配・		例・豪雨時の水はけが悪くなった等・							

2.ハザードマップで自宅を確認しよう・・・自宅に目印⇒色付き地区か確認

◇台風・豪雨時の住まい判定フローに○印のある方はハザードマップと一緒に避難行動判定フローを確認。



防災情報の警戒レベルにより避難行動する。

警戒 レベル	防災情報	住民の行動
5	災害の発生	命を守る最善の行動
4	避難勧告・指示	避難 
3	避難準備の情報	高齢者など避難 
2	注意報	避難備え確認 
1	数日以内に警報級の可能性	心構え

非常時の伝え方として、警戒レベルはよく耳にします。しかし命に係わる危機としてイメージできますか。

3. 避難について、自宅情報等知っている範囲で整理してみましょう。 該当項目に○印又は記入して、自宅を点検し備えを確認しましょう。

◇自宅が色付き地的时候、貴方は避難情報で警戒レベル 3・4が出たらどうしますか。

・避難しない（なぜ？・・・）

・避難する⇒（避難先は？・・・）

◇現在の住宅に住まわれたのは・・・？

祖先より・祖父母より・両親より・自ら新築（築何年？）・耐震診断の（有・無）

土地由来は、知らない・山切土地・谷埋め地・盛土地・水田・農地・他言い伝え等ありますか。

わかる範囲で記入（

※この設問は、1～3項目について、自らの自宅環境を再認識するためのものです。

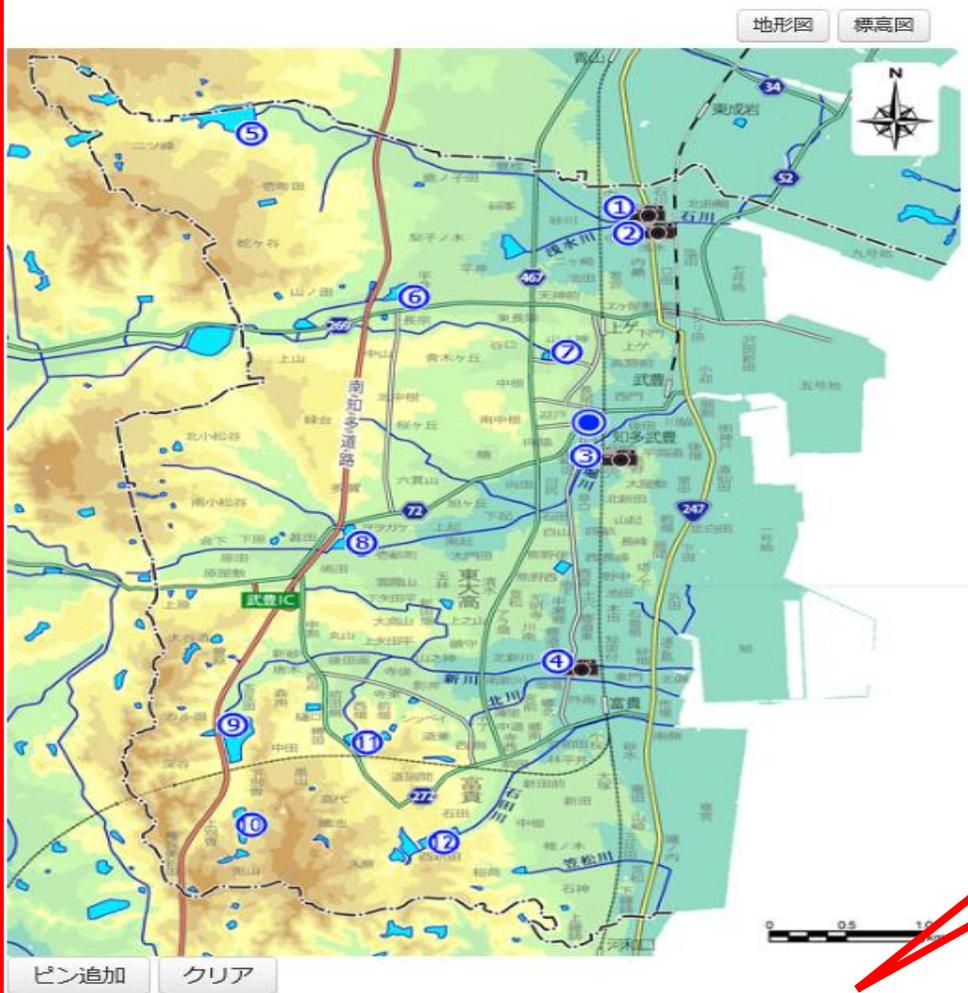
◆知識：武豊町の河川の源はため池です。ため池は、雨水が溜る地形にあり大雨や長雨時には放流されますが、降水量によっては氾濫し長雨や地震によっては堤が決壊する場合があります。町内河川の源8カ所のため池は、メールサービスでタイムリーに水位が送信され確認出来ます。こうした情報を避難行動判定に活かすには、判定基準を知り異常を感知する知識が必要です。危険段階の溢れや、地震による堤の亀裂から水漏れして土石流が発生することも警戒しましょう。

気象
雨量
風向き
風速

河川の
現在の
水位

ため池
現在の
水位

気象	
平成26年03月23日18:50 時点	
武豊町役場気象センサー	
60分雨量	0.0 mm/時間
累加雨量	0.0 mm
風向	北北西
風速	4.0 m/s
河川 水位表示について	
平成26年03月23日18:56 時点	
①石川水位観測局	
現在水位	190 cm
堤防高	402 cm
②浅水川水位観測局	
現在水位	139 cm
堤防高	393 cm
③堀川水位観測局	
現在水位	146 cm
堤防高	428 cm
④新川水位観測局	
現在水位	281 cm
堤防高	500 cm
ため池 水位表示について	
平成26年03月23日18:56 時点	
⑤長成池水位観測局	
現在水位	-83 cm
⑥中山新池水位観測局	
現在水位	-56 cm
⑦アザリ池水位観測局	
現在水位	-61 cm
⑧六貫山新池水位観測局	
現在水位	1 cm
⑨別首池水位観測局	
現在水位	-1 cm
⑩豆池水位観測局	
現在水位	-4 cm
⑪高代池水位観測局	
現在水位	1 cm
⑫久原中池水位観測局	
現在水位	2 cm



災害に関する情報

※新しくウィンドウが開きます

- 災害情報 (武豊町)
- 標高マップ (武豊町)
- 避難所リスト (武豊町)

※避難所開設の際には上記の災害情報ページでお知らせします

河川監視カメラ

平成26年03月23日18:54 時点

石川 ①

浅水川 ②

堀川 ③

新川 ④

広域情報

※新しくウィンドウが開きます

- X/ndMPレーダ雨量情報 (国土交通省)
- 気象警報・注意報 (気象庁)
- 台風情報 (気象庁)
- 降水予報 (気象庁)
- 地震情報 (気象庁)
- 津波警報・注意報 (気象庁)
- 土砂災害危険度情報 (愛知県)
- テレメータ水位【衣浦港】 (国土交通省)
- 【試験公開】標高がわかるWeb地図 (国土地理院)

災害情報

4河川の川面
監視カメラ

町の防災テレメータで
タイムリーな水位監視を
していますが・・・ 誰のため！

※観測値が欠測 (スペース) で表示されている項目は、観測値が欠測

問い合わせ
武豊町役場
総務部防災交通課
TEL:(0569)72-1111
FAX:(0569)72-1115

避難判定フロー・説明時の補足

4. 災害でのライフライン停止（・停電・上下水道停止）の時どうするか。

- ①ブラックアウト（**停電対策**）はありますか。（ **あり・ない** ）* 自家発電機等・
 ②断水対策はありますか。上水（ **あり・ない** ）井戸等 下水（ **あり・ない** ）合併層
 *下水停止でも水道は使用できません。

5. 住宅の周りの雨水溝について気になっていること！（該当に○印記入）

- ①常は無水溝、雨が降ると水路として流れるが、溢れることがある。（その他に場所を記入）
 ②下水未整備で排水路に生活排水も混入しているため常に生活排水路である。
 最近排水路の匂いが気になる。（どこですか）
 ③生活道路の中央が蓋付溝で、大雨の時蓋を押し上げ溢れる。（どこですか）
 貴方が溢れる原因とと思っていることは何ですか。
 ・短時間での集中豪雨量が多く今の溝では対処できない。（どこですか）
 ・流域に住宅が多くなり短時間で排水溝が満水になる。（どこですか）
 ・その他（

※この4・5項目は、災害の備え雨水排水について認識して頂くものです。

水害・土砂災害:避難行動ワークシート (防災マップから避難行動を判定しよう)

・・・避難の理解力向上キャンペーン・・・ 提案型協働事業 :武豊町:防災ボランティアの会 協働:武豊町防災交通課

自らの命は自ら守る意識の醸成をするには、平時より自ら置かれた災害リスクを認識しましょう。その為には、避難行動を促す普及啓発活動「避難の理解力向上キャンペーン」への理解が必要です。方法として、防災マップ(武豊町水害ハザードマップ)から自宅のリスクを確認して納得して頂くことです。

自宅のリスクに納得したら、避難について認識し警戒レベルに従い避難開始時間を設定する。避難行動では、コロナ感染症対策として三密を回避した避難をしてください。

(参照資料:石川・堀川・新川水系流域浸水予想図・想定最大規模・堤決壊想定・町内浸水報告記録)

災害時の情報伝達として、避難勧告等に関するガイドラインの・警戒レベル3: 避難準備情報、警戒レベル4・避難勧告・指示(緊急)等・地域の状況に応じて避難を促す情報として発令されます。避難所開設、分散避難として知人・親戚など予め取付けて、指定避難所や地区自主防災等からも避難受入れ情報を入手出来るよう日頃から訓練しておきましょう。

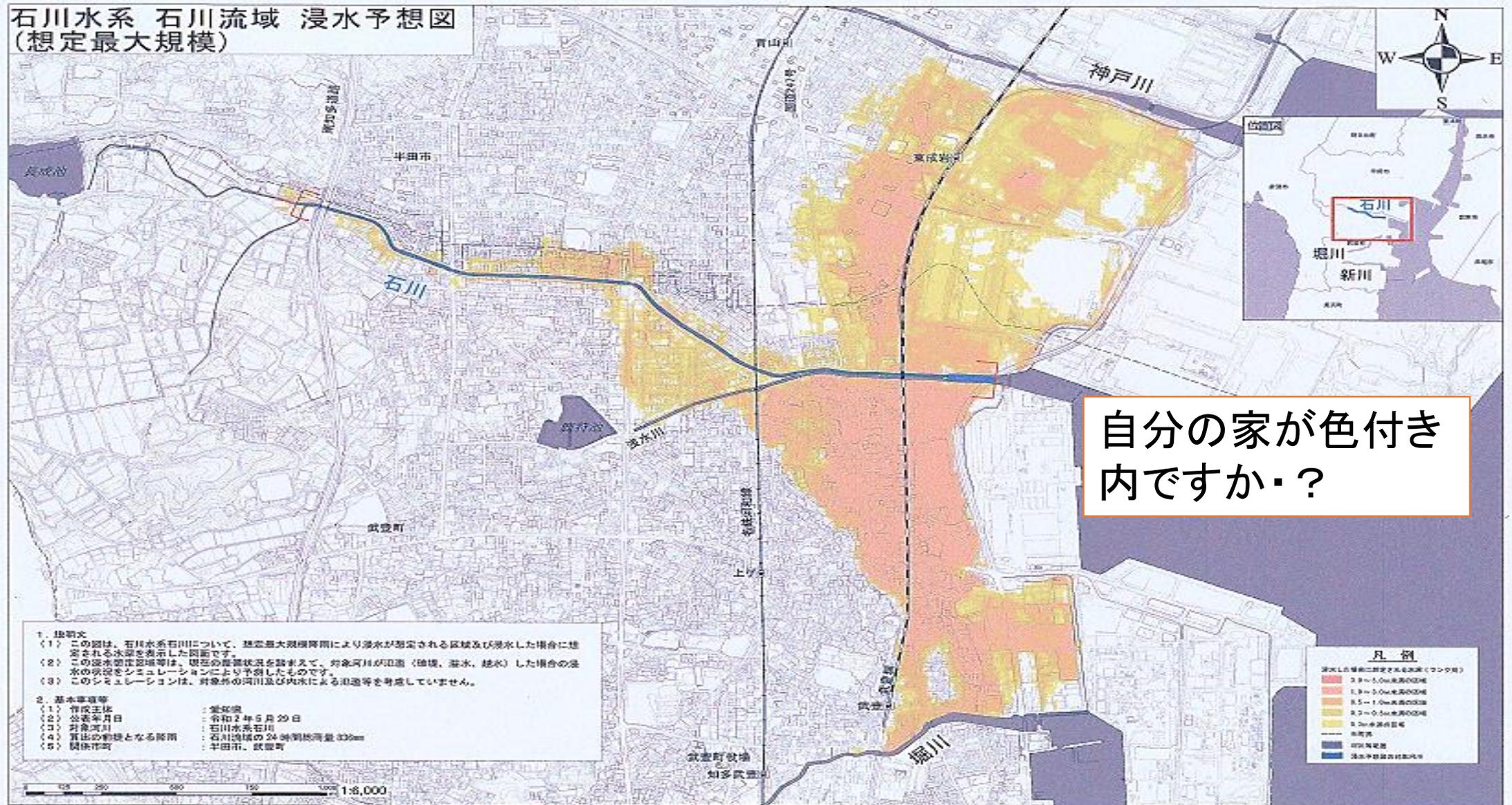
まずは、自宅状況と避難行動の判定として、「自宅2階等か、避難(・知人親戚・指定先)」か決める。

・避難する場合避難先を2カ所以上・①指定避難所()①避難路()

※右①②に避難先避難路を記入してください。 ②知人・親戚 ()②避難路()

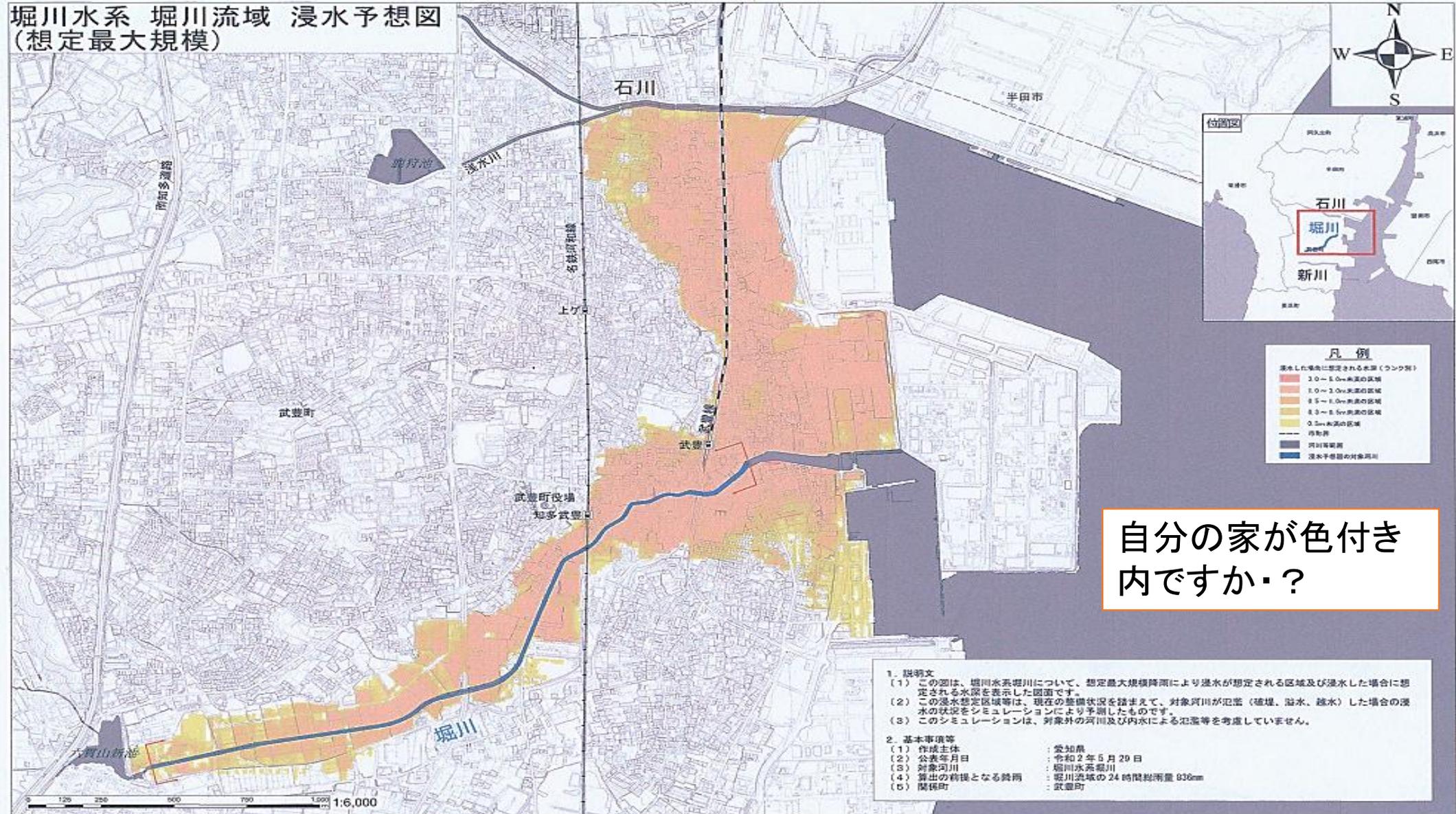
・避難道路の危険箇所や浸水の(有・無)、避難に必要な時間()を確認しておきましょう。

石川水系・石川流域・浸水予想図(想定最大規模)



この浸水想定図に当たっては、数値的表示は省略し、原則として1:2,000程度の計算基本図を参照し、縮尺したものである。縮尺番号は1:2,000である。この浸水想定図に当たっては、国土院提供の地形データ等に基づき、国土地理院の地形データ等を利用し、(国土院提供、測1120)17測量法に基づき国土地理院長官印の地図(1:8,000)1120)

堀川水系、堀川流域、浸水予想図(想定最大規模)

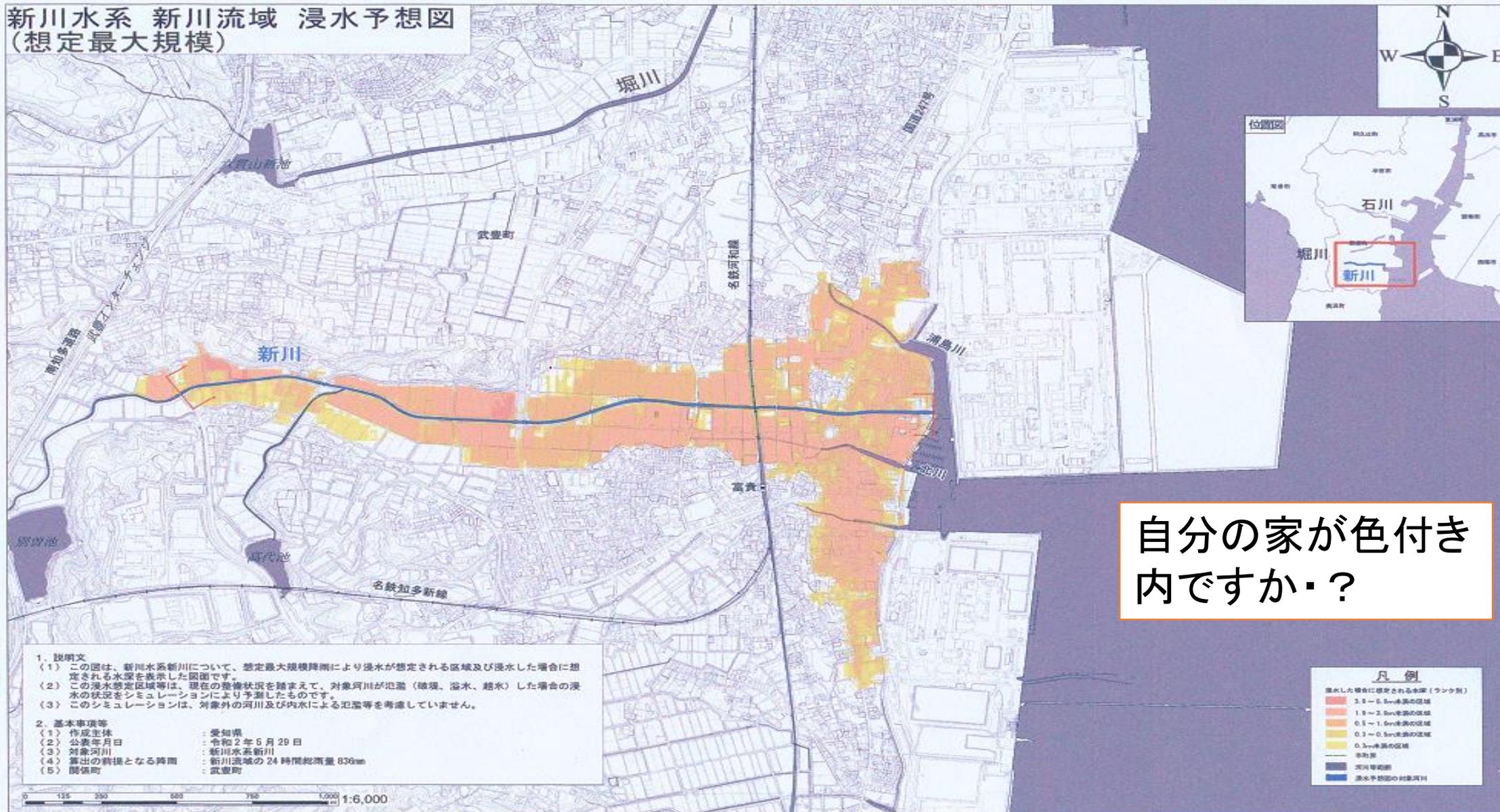


自分の家が色付き内ですか・？

1. 説明文
- (1) この図は、堀川水系堀川について、想定最大規模降雨により浸水が想定される区域及び浸水した場合に想定される水深を表示した図面です。
 - (2) この浸水想定区域等は、現在の整備状況を踏まえて、対象河川が氾濫（破壊、溢水、越水）した場合の浸水の状況をシミュレーションにより予測したものです。
 - (3) このシミュレーションは、対象外の河川及び内水による氾濫等を考慮していません。
2. 基本事項等
- | | |
|----------------|----------------------|
| (1) 作成主体 | : 愛知県 |
| (2) 公表年月日 | : 令和2年5月29日 |
| (3) 対象河川 | : 堀川水系堀川 |
| (4) 算出の前提となる降雨 | : 堀川流域の24時間総雨量 836mm |
| (5) 関係町 | : 武豊町 |

この地図の作成に当たっては、武豊町長の承認を得て、関係資料の1/2,500都市計画基本図面を使用し、複製したものである(承認番号:18武豊第06-1号)
この地図の作成に当たっては、国土情報院長の承認を得て、関係発行の基礎地図情報を使用し、(承認番号:国地情使、第1120号)測量法に基づき国土情報院承認(使用)R 14Hs 1120)

新川水系、新川流域、浸水予想図(想定最大規模)



この地図の作成に当たっては、武豊町長の承認を得て、同町発行の1/2,500都市計画基本図を使用し、図解したものである(承認番号)31愛製発第8-3号
この地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院長発行の基礎地図情報を使用し、(承認番号)国地発第 第1120号「測量法に基づく国土地理院長承認(使用)R1JiHe1120」

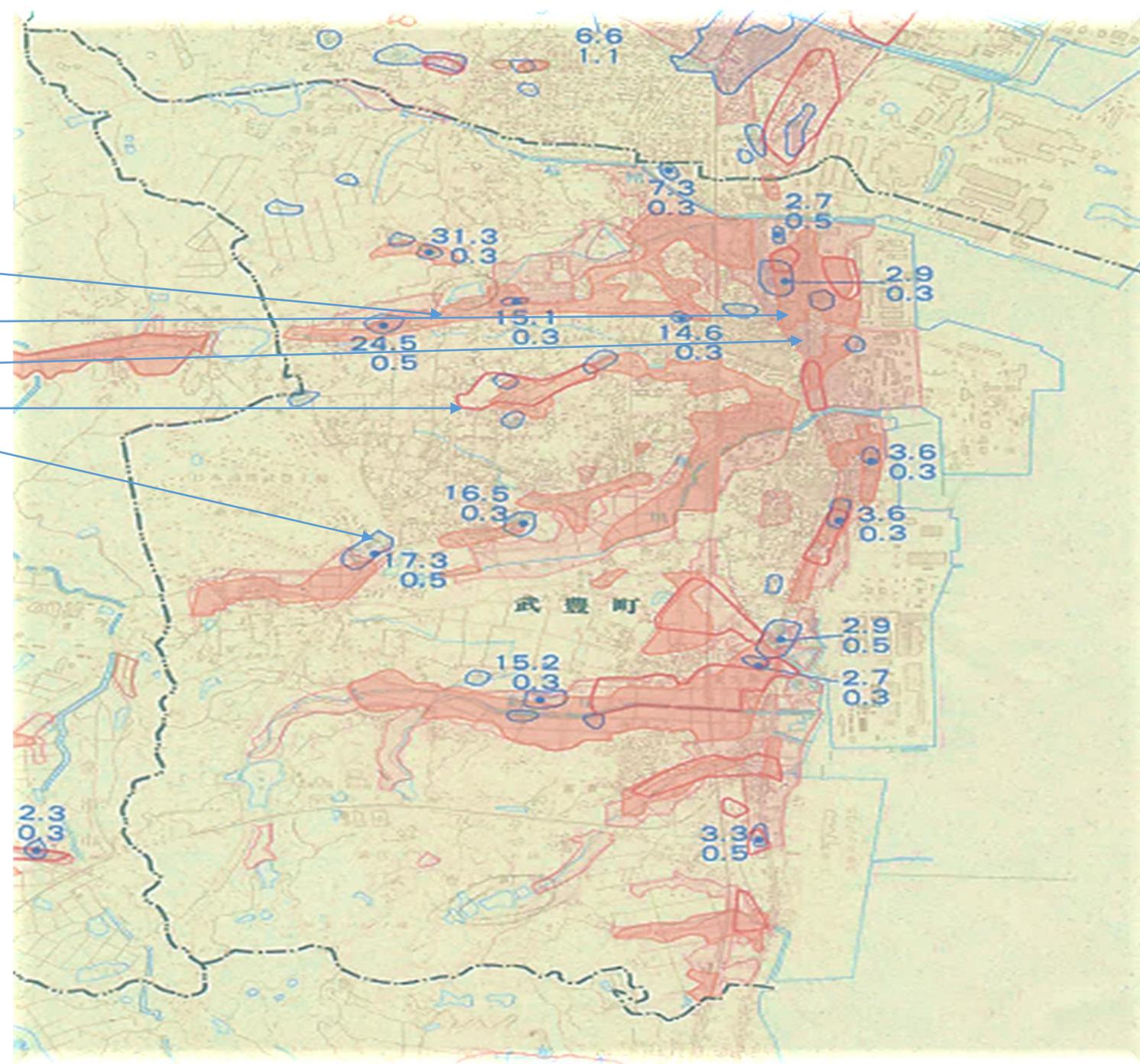
武豊町内浸水記録
過去に浸水した場所を示すものです。
・ 県資料より

豪雨浸水実績図

- ・昭和49年6月豪雨
- ・昭和49年7月豪雨
- ・昭和51年9月豪雨
- ・平成3年9月台18号
- ・平成12年9月豪雨

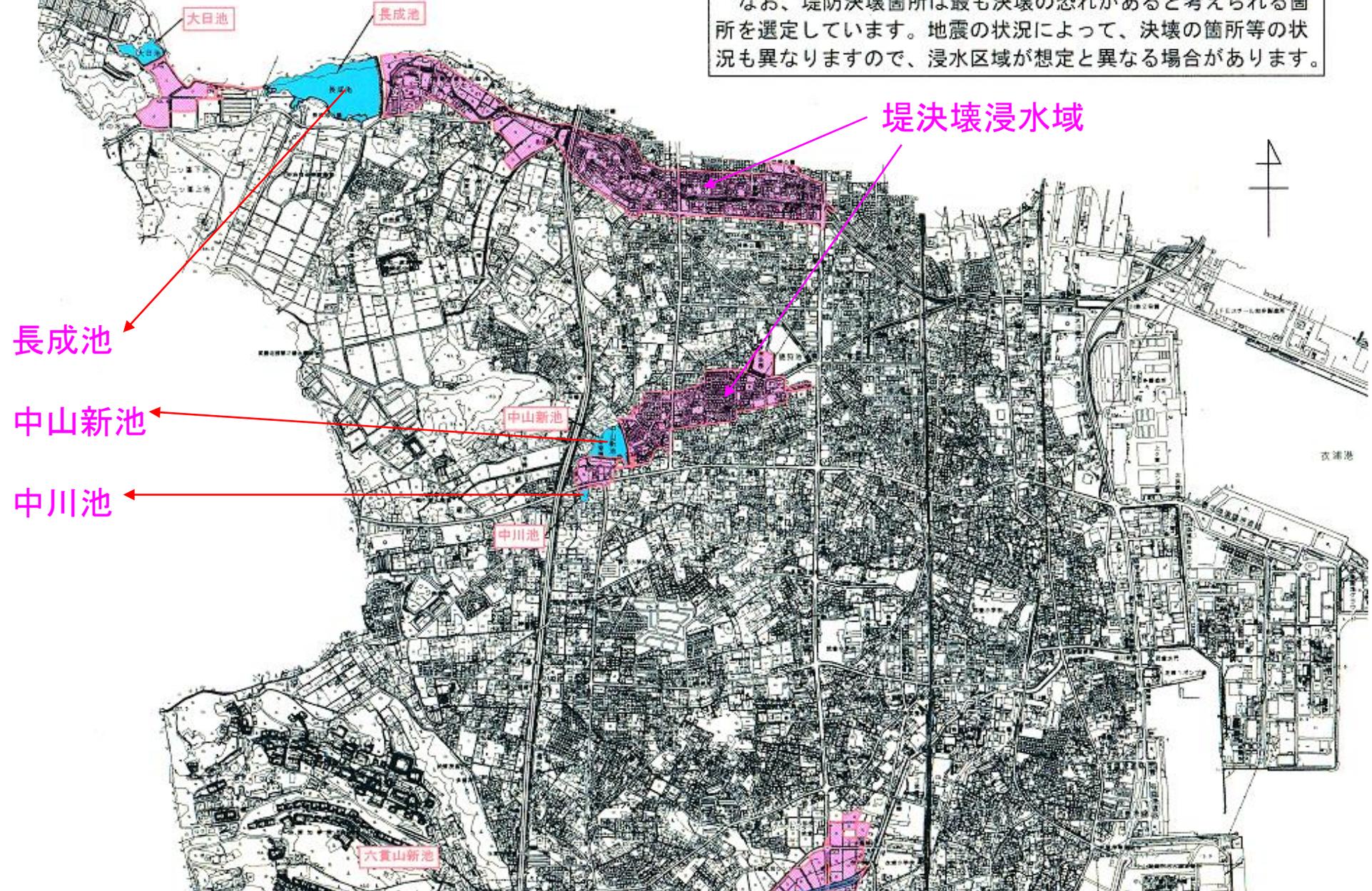
(図表の見方)

上段標高位置
下段浸水深
(水面までの深さ)



ため池決壊時ハザードマップ想定図

地図の浸水区域は、地震によってため池の堤体が満水状態で決壊し、全ての貯水量が流出する状況を想定しています。
なお、堤防決壊箇所は最も決壊の恐れがあると考えられる箇所を選定しています。地震の状況によって、決壊の箇所等の状況も異なりますので、浸水区域が想定と異なる場合があります。



ため池堤決壊による
土石流域を色づけ

中山新池

中川池

六貫山
新池

上原新池

上原池

新砂池

畑田池

別管池

中山新池

中川池

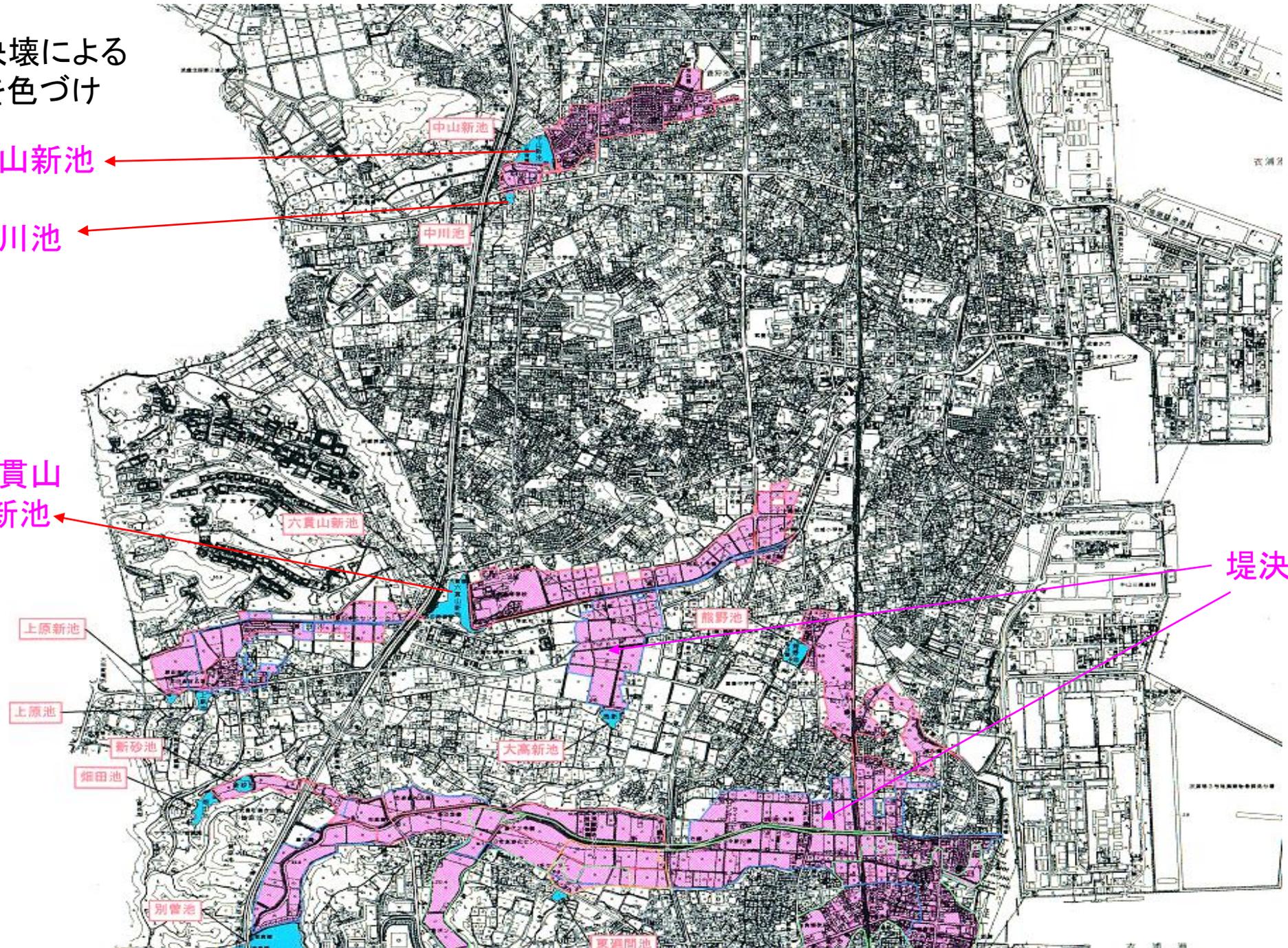
六貫山新池

熊野池

大高新池

東通間池

堤決壊浸水域



ため池堤決壊による
土石流域を色づけ

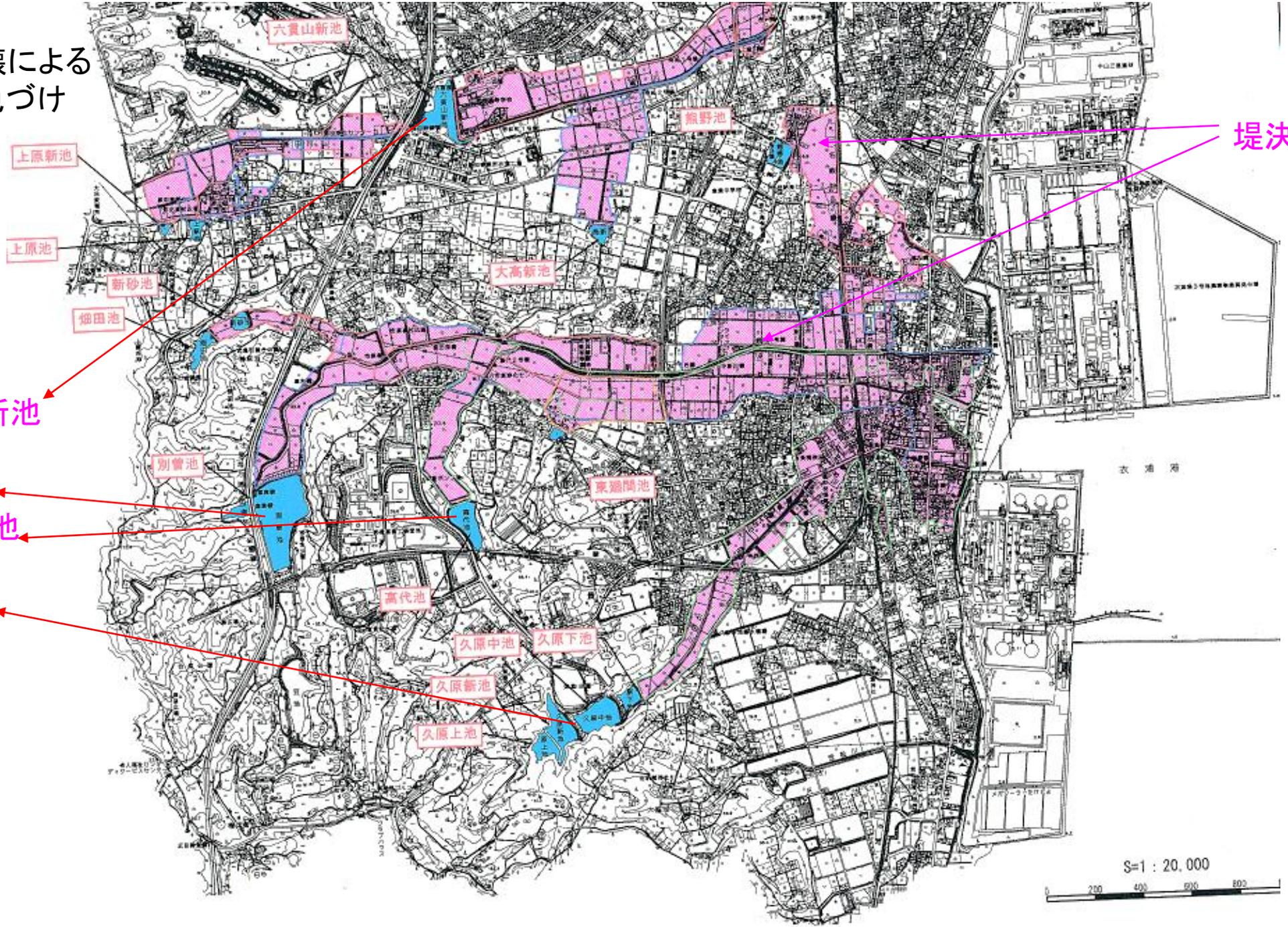
堤決壊浸水域

六貫山新池

別曾池

高代池

久原池



町内浸水報告事例●印 防災交通課記録より
町内 市場・小迎・玉東・上ゲ・大足・馬場・下門・北山



町内豪雨浸水
報告記録

武豊小
中学校

町内豪雨浸水
報告記録

町内浸水報告事例●印 防災交通課記録より
馬場・北山・緑・玉西一・下門



緑丘
小学校

武豊
中学校

町内豪雨浸水 報告記録

町内浸水報告事例●印 防災交通課記録より
東大高・大足・富貴・富貴市場



富貴中
小学校